平成28年2月2日

平成27年度消費生活アドバイザー資格試験の結果等について

一般財団法人日本産業協会
会長 森田富治郎

平成27年度「消費生活アドバイザー資格試験(第１次試験)」の受験申請者数は**2,332人**で、平成21年度以降の減少傾向に歯止めをかけた平成26年度と比べ**813人**の増加(前年度1,519人)を果たした。そして今年度「消費生活アドバイザー資格試験」の最終合格者数は、**461人**に決定した。

内訳では、5年連続で男性合格者数が女性合格者数を上回る結果となり、男性337人(前年度203人)、女性124人(前年度109人)となっている。

今年度分を含め、第１回(昭和55年度)から第36回(平成27年度)までの合格者は、男性6,312人(41.5%)、女性8,899人(58.5%)で、総数は15,211人となった。

試験結果等の詳しい内容は、次のとおりとなる。

１．受験者および最終合格者総括

（１） 受験者数

（単位：人）

	受験申請者数	第１次試験		第２次試験	
		受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
合計	2,457	2,025	645	738	Ⓒ 461
通常試験者	2,332	Ⓐ 2,025	645	626	397
１次免除者	125	－	－	Ⓑ 112	64

（注）１次免除者とは、第１次試験を免除する受験者（前年度第１次試験合格者）。

（２）最終合格者数 Ⓒ：461人（前年度：312人）

$$\text{最終合格率} = \frac{\text{第２次試験合格者 Ⓒ}}{\text{受験者総数 Ⓐ＋Ⓑ}} = \frac{461\text{人}}{2,137\text{人}} = \mathbf{21.6\%}\ (\text{前年度：}21.4\%)$$

〈受験地別、男女別〉

（単位：人）

	合計	男性	女性	前年度
合計	**461** 100.0%	**337** 73.1%	**124** 26.9%	312 100.0%
札幌	6 1.3%	3 0.7%	3 0.7%	5 1.6%
東京	291 63.1%	215 46.6%	76 16.5%	172 55.1%
名古屋	50 10.8%	39 8.5%	11 2.4%	48 15.4%
大阪	97 21.0%	72 15.6%	25 5.4%	73 23.4%
福岡	17 3.7%	8 1.7%	9 2.0%	14 4.5%
前年度	312 100.0%	203 65.1%	109 34.9%	

２．第１次試験（択一試験）

（１）試験の範囲

１．消費者問題

２．消費者のための行政・法律知識
- 行政知識
- 法律知識

３．消費者のための経済知識
- 経済一般知識
- 企業経営一般知識
- 生活経済
- 経済統計と調査方法の知識
- 地球環境問題・エネルギー需給

４．生活基礎知識
- 医療と健康
- 社会保険と福祉
- 余暇生活
- 衣服と生活
- 食生活と健康
- 住生活と快適空間
- 商品・サービスの品質と安全性
- 広告と表示
- 暮らしと情報

（２）試験日：平成27年10月4日（日）

（３）受験者数：2,025人（前年度：1,362人）

〈受験地別、男女別〉　（単位：人）

	合計	男性	女性	前年度
合計	2,025 100.0%	1,262 62.3%	763 37.7%	1,362 100.0%
札幌	24 1.2%	13 0.6%	11 0.5%	22 1.6%
仙台	39 1.9%	19 0.9%	20 1.0%	41 3.0%
東京	1,134 56.0%	686 33.9%	448 22.1%	696 51.1%
名古屋	232 11.5%	167 8.2%	65 3.2%	172 12.6%
大阪	439 21.7%	297 14.7%	142 7.0%	294 21.6%
広島	33 1.6%	17 0.8%	16 0.8%	26 1.9%
高松	35 1.7%	17 0.8%	18 0.9%	30 2.2%
福岡	89 4.4%	46 2.3%	43 2.1%	74 5.4%
那覇	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 0.5%
前年度	1,362 100.0%	751 55.1%	611 44.9%	

（注）那覇は、平成22年度より隔年実施。

（４）合格者数：645人　…受験者数に対する合格率 $\frac{645人}{2,025人}$ ＝**31.9%**（前年度：29.5%）

※ 今年度の第１次試験の合格範囲は、平均正解率64.5%以上。

〈受験地別、男女別〉　　**（単位：人）**

	合計	男性	女性	前年度
合計	645 100.0%	464 71.9%	181 28.1%	402 100.0%
札幌	9 1.4%	7 1.1%	2 0.3%	7 1.7%
仙台	13 2.0%	8 1.2%	5 0.8%	9 2.2%
東京	386 59.8%	272 42.2%	114 17.7%	225 56.0%
名古屋	76 11.8%	60 9.3%	16 2.5%	49 12.2%
大阪	126 19.5%	96 14.9%	30 4.7%	79 19.7%
広島	9 1.4%	4 0.6%	5 0.8%	6 1.5%
高松	9 1.4%	6 0.9%	3 0.5%	6 1.5%
福岡	17 2.6%	11 1.7%	6 0.9%	20 5.0%
那覇	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.2%
前年度	402 100.0%	259 64.4%	143 35.6%	

（注）那覇は、平成22年度より隔年実施。

３．第２次試験（論文試験・面接試験）

（１）試験の範囲

① 論文試験…第１次試験（択一試験）の出題範囲を次の２グループに分け、それぞれのグループより各１題選択。

・第１グループ…消費者問題、行政知識、法律知識２題（特定商取引に関する法関連、その他消費者法関連）

・第２グループ…経済一般知識、企業経営一般知識、生活経済、地球環境問題・エネルギー需給

② 面接試験…面接試験委員と受験者の個人面接を実施。

（２）試験日：平成27年11月28日（土）、29日（日）

（３）受験者数：738人（前年度：487人）

※ 第２次試験の合格基準

①論文試験：出題の理解力、課題の捉え方、表現力等を審査し、選択した２題それぞれが５段階評価（Ａ～Ｅ）のＣ以上を合格。

②面接試験：

（ⅰ）誠実、円満、機密保持等の資質

（ⅱ）消費生活アドバイザーとして相応しい態度、積極性、見識　等

について審査し、面接委員の総合評価が３段階評価（Ａ～Ｃ）のＢ以上を合格。

４．合格者

（１）合格者数：461人（前年度：312人）

〈受験地別、男女別〉

※ １頁を参照

〈年齢別、男女別〉

（単位：人）

	合計	男性	女性	前年度
合計	461 100.0%	337 73.1%	124 26.9%	312 100.0%
25歳以下	7 1.5%	4 0.9%	3 0.7%	7 2.2%
26～30歳	39 8.5%	23 5.0%	16 3.5%	27 8.7%
31～35歳	44 9.5%	33 7.2%	11 2.4%	32 10.3%
36～40歳	59 12.8%	40 8.7%	19 4.1%	37 11.9%
41～45歳	83 18.0%	54 11.7%	29 6.3%	61 19.6%
46～50歳	93 20.2%	74 16.1%	19 4.1%	60 19.2%
51～55歳	91 19.7%	71 15.4%	20 4.3%	50 16.0%
56～60歳	37 8.0%	32 6.9%	5 1.1%	27 8.7%
61歳以上	8 1.7%	6 1.3%	2 0.4%	11 3.5%

・最高齢　　男性：67歳（前年度：65歳）　女性：65歳（前年度：71歳）
・最年少　　男性：24歳（　〃　：24歳）　女性：20歳（　〃　：20歳）
(注)年齢は、平成27年10月4日現在の満年齢

（２）合格発表日：平成28年2月2日(火)　12：00（理事会承認後）

５．実務研修

実務経験のない第２次試験合格者については、実務研修をDVD講座（平成28年2月12日発送、2月23日返却）で実施。

６．資格の付与

消費生活アドバイザーの資格は、第２次試験に合格し、実務経験者もしくは、実務研修の修了者からの申請により付与。